

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 19 年 3 月 8 日 (2007.3.8)

【公開番号】特開 2005-177273 (P2005-177273A)  
 【公開日】平成 17 年 7 月 7 日 (2005.7.7)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-026  
 【出願番号】特願 2003-424920 (P2003-424920)  
 【国際特許分類】

**A 6 3 F 5/04 (2006.01)**

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 6 E

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 12 月 20 日 (2006.12.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

図柄が配列された複数の回転リールを回転始動させるための始動操作手段と、  
 その複数の回転リール毎に対応して設けられ、回転リールの回転を停止させるための停止操作手段と、

前記始動操作手段の操作を契機に役の成立に関する内部抽選を行って、予め定める役を内部的に決定する内部抽選手段と、を有し、

前記内部抽選手段により成立した特別役に対応する図柄の組み合わせが有効ライン上に停止表示されたときに、特別遊技へ移行するスロットマシンにおいて、

この特別役が内部的に成立しているときに、前記特別遊技への移行を左右するゲームを実行するゲーム実行手段と、

このゲームに勝つ又は当選する確率をペイアウト率に応じて変化させるとともに、このゲームに勝つ又は当選した場合に、前記特別遊技への移行を許容する制御手段と、

を備えることを特徴とするスロットマシン。

【請求項 2】

前記ゲーム実行手段は、前記特別遊技への移行を左右するゲームとして、遊技者の選択操作を伴うチャンスゲームを実行し、

前記チャンスゲームに当選するか否かを予め内部的に決定するゲーム結果内部抽選手段を備えることを特徴とする請求項 1 に記載のスロットマシン。

【請求項 3】

前記ゲーム実行手段は、前記特別遊技への移行を左右するゲームとして、前記停止操作手段の操作順序に基づく押し順当てゲームを実行し、

前記押し順当てゲームにおいて当選となる押し順パターンを予め内部的に決定する押し順パターン内部抽選手段と、

前記押し順パターン内部抽選手段により内部的に決定された押し順パターンと、前記押し順当てゲームにおける前記停止操作手段の操作順序と、が一致するか否かを比較判定する比較判定手段と、

を備えることを特徴とする請求項 1 に記載のスロットマシン。

【請求項 4】

図柄が配列された複数の回転リールを回転始動させるための始動操作手段と、前記始動操作手段の操作を契機に役の成立に関する内部抽選を行って、予め定める役を内部的に決定する内部抽選手段と、を有し、前記内部抽選手段により成立した特別役に対応する図柄の組み合わせが有効ライン上に停止表示されたときに、特別遊技へ移行するスロットマシンを制御する制御方法において、

この特別役が内部的に成立しているときに、前記特別遊技への移行を左右するゲームを実行するステップと、

このゲームに勝つ又は当選する確率をペイアウト率に応じて変化させるステップと、

このゲームに勝つ又は当選した場合に、前記特別遊技への移行を許容するステップと、を含むことを特徴とするスロットマシンの制御方法。